

世田谷パブリックシアター地域連携プログラム

世田谷パブリックシアターを あなたの現場で 活用しませんか？

世田谷パブリックシアターは、世田谷区内の施設や NPO など、非営利組織と協力し、演劇やダンスを活用して、地域のニーズや組織の抱える課題などに取り組むワークショッププログラム「地域連携プログラム」を実施しています。身体を動かしながら、グループで活動することで、普段であれば気づかない

ことを発見をしたり、課題解決へと結びつくことがあります。

ときには身体を動かして考えてみませんか？

どんな形でどんな内容にするか、一緒に考えましょう。

まずは、お気軽に世田谷パブリックシアターまでご相談ください。

TEL 03-5432-1526 メール gakugei@setagaya-pt.jp

世田谷パブリックシアターとは

世田谷区が作り、(公財)せたがや文化財団が運営している演劇やダンスのための専門劇場です。

三軒茶屋のキャロットタワーの中に、世田谷パブリックシアター(約600席)、シアタートラム(約200席)の2つの劇場と稽古場、作業場などを擁しています。連日の「観る」上演活動だけではなく、世田谷区の劇場として、地域の方々が、演劇やダンスを「体験」したり「活用」する数多くのプログラムにも力をいれています。

地域連携プログラムなんでもQ&A

Q1. 誰がこの連携プログラムに応募できますか？

A1. 世田谷区内の非営利の団体・施設であれば、どなたでも応募できます。

Q2. プログラムの内容や期間/日数はどのように決定するのですか？

A1. お申込み下さった組織のニーズや課題をお伺いして、一緒に考えていきます。

Q3. 演劇のワークショップでは何をするのですか？

A3. 演劇をつくるプロセスには、身体を使いながら、共に作業する仲間を知ること、受け入れること、調べること、意見を出し合うこと、人に伝えるために表現を工夫することなど、さまざまな要素が含まれています。演劇ワークショップは、作品づくりだけに目的を置くのではなく、その演劇づくりのプロセスを体験していくものです。

Q4. 主催はどこになりますか？

A4. お声をかけてくださった組織と世田谷パブリックシアターが共に主催者としてワークショップを実施していきます。

Q5. 費用はかかりますか？

A5. 一律の金額は設定していません。状況に応じてご相談させていただきます。

Q6. 参加者は集める必要がありますか？募集や会場準備はどちらがするのでしょうか？

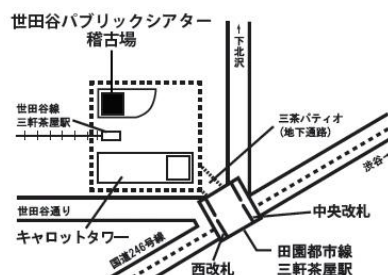
A6. ワークショップの参加者は、その組織に関わる方に限定したクローズドの場合や、ある目的に沿った対象の人たちに向けた半オープンの場合などさまざまな形が考えられます。そのときの設定によって、どう参加者を募っていくかなど、話し合ってください。開催に向けた準備もその場に応じて一緒にやっていただければと思います。世田谷パブリックシアターの稽古場も空き状況により使用が可能です。

お問合せ・お申込み先 世田谷パブリックシアター学芸 tel 03-5432-1526 fax 03-5432-1559 mail gakupei@setagaya-pt.jp

主催：公益財団法人せたがや文化財団

企画制作：世田谷パブリックシアター

後援：世田谷区・世田谷区教育委員会



世田谷パブリックシアター

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 4-1-1 キャロットタワー TEL:03-5432-1526 (代表)

三軒茶屋駅【東急田園都市線(渋谷より2駅・5分)直結】 <https://setagaya-pt.jp/>